

2020

レース結果報告書

全日本選手権 第1戦 菅生大会



DOG FIGHT R

株式会社ドッグファイトレーシング

全日本選手権・レース結果

Race

コロナウイルスの影響で大幅な日程変更により遅れていた開幕戦がようやく菅生で開幕を迎えました。当チームからは藤田拓哉（25）を筆頭に、若手の谷本音虹郎（20）、ベテランの中澤孝之（42）の3名が参戦。藤田は5年ぶりの古巣で再起をかけてタイトル奪取を目指します。また250から一気に1000ccのビックバイクにステップアップした谷本は3年計画で勝てるライダーを目指して育成してゆきます。ベテラン中澤を交えたバランスの良いチームの中でそれぞれの目標に向けて活動するシーズンの開幕戦。そのレース結果をご報告いたします。

タイトル：全日本選手権 第1戦 菅生大会（スポーツランドSUGO）

開催日：2020年8月8～10日

観客動員：

リザルト：	# 33 藤田拓哉	予選4位	決勝5位
	# 26 谷本音虹郎	予選9位	決勝13位
	# 98 中澤孝之	怪我の為	欠場



レース報告・藤田拓哉 #33

Race

公式予選 (8/9)

ウエットコンディションとなった公式予選。前日の練習走行や事前テストが雨だったため、ウエットのセットアップは纏まっていたのでポールポジションを目指してコースイン。藤田は4番手タイムをマークした所で一旦ピットイン。マシンセットを微調整してリヤタイヤを交換して再びコースに復帰しました。コースイン1周目のペースがベストタイムと遜色ないペースで帰って来たので「飛ばしすぎだな〜」と思っていたらレインボーコーナーで転倒してしまいました。「テスト初日から雨が続き、雨の感触、マシンセット共に良い方向に向かっていて、予選でも序盤からタイムを出しに行けました。気持ちよく雨を走る中で少し自分の気持ちが先走り、アタックする前に転倒してしまいました。それでも予選4位と悪くなかったので、雨は、いけると自信がつかしました」

決勝 (8/10)

決勝の日は晴天に恵まれ一転してドライコンディションでのレースとなり、セットアップを纏めきることが出来ないまま決勝を迎えます。手探りのセットアップで臨んだ決勝。藤田はスタートで大きく出遅れてしまい8番手に後退。2台をパスしてオープングラップを6位で通過しトップ集団の後方に付けますが藤田のペースが上がりにません。路面温度が50度を超えドライコンディションのセットがうまく機能せず苦しい展開で周回を重ねる藤田ですが、上位陣も大きく変わった路面コンディションに苦戦しているようで前を走る3台が次々に転倒して戦列を去ってゆきます。4番手に浮上した藤田ですが13周目に1台に抜かれ5番手にポジションダウン。その後15周目に赤旗が出てレースは終了。「走り始めから少し攻めるとフロントの切れ込みが始まりサスセットを自分がミスしてしまい攻めきれずにどンドン後退してしまいました。レース中にも色々トライしたのですが、全然タイムに繋がらず、悔しいレースとなってしまいました」



レース報告・谷本音虹郎 #26

Race

公式予選 (8/9)

予選前日の練習走行は二本ともウェットコンディションでの走行になりました。一本目はドライに近いセットで走行しましたが、あまりうまくいかず二本目にリアのバネレートを下げて走行したところ、自己ベストに近いタイムで走ることができました。このセットアップでウェットコンディションとなった公式予選にトライ。序盤に43秒台に入れる事が出来ましたがその後なかなかタイムを上げることができず、1度ピットインしてリアタイヤだけ新品に変えて再びコースイン。予選時間終盤は雨量が減ってきたのとウェットコンディションに慣れてきたこともありペースが徐々に上がり、予選終了間際のラストアタック一気にタイムアップ。自己ベストを2秒近く更新して初の全日本公式予選で9番手三列目のグリッドを獲得することができました。

決勝 (8/10)

決勝はドライコンディションでのレースになりました。一周目はスタートしてから1コーナーまでに何台かに抜かれてしまい11番手で通過しました。他の選手の転倒などもあり、7番手まで順位を上げることができました。その後6番手争いになりましたがシケインでスリップダウンしてしまいました。リスタートして13位という結果になりました。6位入賞が見えていただけに悔しい結果になりましたが、ポイントを獲得することはできたので良かったです。今回のレースウィークでウェット、ドライコンディションを走ることができ、また上位のライダーとも走ることができたのでとても良い経験になりました。まだまだ課題があるので1つ1つ攻略していきます！次戦の岡山国際サーキットは新コーナーを増えてまだ走行できていないということもあり厳しい挑戦になると思いますが、全力で取り組んでいきます！



レース報告・中澤孝之 #98

Race

地方選から調整を始め、事前テストでも自己ベストを更新する上り調子で迎えたウィークでしたが、金曜日最後の練習走行で調子よくペースを上げていった終盤にレインタイヤがグリップを失い、高速の110Rコーナーでリアタイヤのスライドをコントロールできずにハイサイド転倒を喫してしまいました。その際、肩から路面に落ちてしまい、鎖骨を骨折。残念ながら以降の走行をキャンセルせざるを得ず、予選を走ることなくSUGO大会を終えてしまいました。

応援してくださっている皆様、スポンサーの皆様には、ようやくこぎつけた開幕戦がこのような結果になってしまい、大変申し訳なく思っています。気持ちを切り替え、しっかり治して次戦に備えたいと思います。

ご心配をおかけしましたが、すでに手術も終わっており、復帰に向け精一杯頑張りますので、引き続きご支援、ご声援の程宜しくお願い致します。



監督コメント

Ofisyaru Comment

ようやく迎えた2020年の開幕戦。長いインターバルはありましたが活動自粛期間はサーキット走行もままならず、6月に入り自粛が解かれてからの短い期間で仕上げてきましたが、まだまだマシンとライダーのポテンシャルを引き出しきることが出来ませんでした。上位を走ったチームは同じ環境の中でしっかりと仕上げてきており、力不足を痛感するとともに悔しい限りです。そんな中でも藤田と谷本はしっかりとポイントを持ち帰り、次につながる走りを見せてくれました。今年は残り3戦と短期決戦の為ポイントの取りこぼしは命とりですから最終戦まで挑戦権を持ち続けるために1戦1戦を大切に戦ってゆきたいと思います。

お盆の短いインターバルを挟んで次戦の岡山、オートポリス大会と9月に2レースが続きます。10月の最終戦の茂木まであっという間のシーズンとなりますが、このような条件で力を発揮してこそ真の強いライダーであり、チーム力だと考えておりますので、しっかりと結果を持ち帰れるよう精進して参ります。

ドッグファイトレーシング
代表 室井秀明

スポンサー

Sponsor

Sponsor

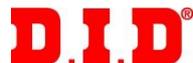


竹中興運

Nakano Co., Ltd.



ご支援・ご協力を賜り誠に有難うございます。次戦も頑張ります！



ギャラリー

Gallery

